

Rotary



Weekly Bulletin Vol.69 No.27 2024-2025 RI会長 ステファニー A. アーチック 泉大津ロータリークラブ(創立1956.5.4)

週報 第3278回

会長 渡辺 万寿 副会長 瀧谷 達
幹事 根尾 玲子 SAA 中田 広宣

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30 ~ 13:30



事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



今週の例会(2025年2月14日) 第3278回

■ プログラム

特別卓話 大阪府議会議員 大橋 一功 様

■ 次週のプログラム

2月21日: 卓話担当 前山 佳司 会員
卓話 中田 広宣 会員

■ 今後の予定

・2月28日: 卓話担当 松村 泰英 会員

■ 祝 誕生日

山本 博章(15日)

■ 今月のロータリーソング

四つのテスト

今月の歌

ペチカ

雪の降る夜は 楽しいペチカ
ペチカ燃えろよ お話しましょ
昔 昔よ 燃えろよペチカ

■ 先週の例会



会長の時間 渡辺 万寿 会長

2月のテーマ: 平和構築と紛争予防月間

2月は「平和構築と紛争予防月間」の月です。世界中で多くの紛争が続いている中、私たちロータリアンは平和のために何ができるかを考え、行動することが求められています。クラブ内でのディスカッションや地域社会への啓発活動を通じて、平和の大切さを広めていきましょう。平和とは、争いや暴力がなく、人々が安心して暮らせる状態を指します。平和は単に戦争や紛争がないことだけでなく、社会的、経済的、文化的な安定や公正も含まれます。平和な社会では、人々が互いに尊重し合い、協力し合い、共に繁栄することが出来ます。ロータリークラブでは、「平和と紛争予防/解決」を重要なテーマとして

掲げており、地域社会や国際社会において平和を促進するための活動を行っています。例えば、教育や医療支援、貧困削減、環境保護などのプロジェクトを通じて、平和な社会の実現に貢献しています。平和の実現には、個々の努力と協力が不可欠です。私たち一人ひとりが平和のためにできることを考え、行動することが大切です。

ロータリー創立記念日

2月23日はロータリー創立記念日です。1905年にシカゴでポール・ハリスによって創立されたロータリークラブは、今年で120周年を迎えます。この記念すべき日を祝うために、各クラブで特別なイベントや活動を計画していただければと思います。ロータリーの歴史とその精神を振り返り、未来への新たな一歩を踏み出しましょう。

世界理解と平和の日

2月23日は「世界理解と平和の日」でもあります。この日は、ロータリーの創立記念日と重なり、私たちが平和と国際理解の重要性を再確認する日です。各クラブで平和に関するイベントや講演を開催し、地域社会に平和のメッセージを広めていきましょう。

2025年2月 ガバナーメッセージより抜粋

幹事報告

根尾 玲子 幹事

- 本日皆様のテーブルにはガバナー月信2月号を配布させて頂いておりますので、ご一読よろしくお願い致します。
- 皆様のメールボックスに、ロータリーの友2月号と、2023-2024年度泉大津ロータリークラブクラブ概要およびクラブ活動報告書を入れさせて頂いておりますので、ご一読よろしくお願い致します。
- ロータリーの友事務所の方から、2025-2026年度版ロータリー手帳お買い上げお願いの文章が届いております。1冊 税込み 880円となっております。購入ご希望の方は、2月21日(金)までに事務局の方まで連絡をよろしくお願い致します。
- 本日例会終了後、理事役員会がございますので、関係者の方はくすのきの間までよろしくお願い致します。

委員会報告

- ロータリーの友2月号の読みどころの紹介。
(小野寺 巧 会報・IT委員長)
- 今月21日(金)工場見学ご参加頂ける方、その後懇親会ございます。そちらの方もご参加頂ける方、来週の例会受付で会費の5,000円徴収させていただきますのでご準備の方よろしくお願い致します。
(山本 博章 職業奉仕委員長)
- 青少年部門の方から、本日メールボックスに、泉大津ダンス&マルシェのチラシを入れさせて頂いております。泉大津ロータリークラブから協賛と後援となっております。
- 地域社会奉仕部門から、来週 献血活動の予定ですがご協力の参加のご表明ありがとうございます。当日、泉大津市役所に来て頂いて1時間単位でご協力頂いたらメーキャップの対象になりますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。受付の所に献血活動のポスターを置いておりますのでお持ち帰り頂けたらと思います。ぜひともご協力の方よろしくお願い致します。
(櫻井 善章 社会奉仕委員長)

■ ビジター

なし

■ 出席報告

会員数43名 出席免除1名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
2/7	35名	8名	—	81.40%
1/24	35名	8名	2名	86.05%

■ メークアップ

榎本(1/31 ワールド大阪ロータリーEクラブ)
岡本(1/24 親睦活動委員会)

■ ニコニコ箱

- ・本日はお忙しい中、泉大津市保険福祉部 障がい福祉課 課長 深澤智様、お越し頂きありがとうございます。そして西端理事、フォーラム宜しくお願いします(渡辺)
- ・泉大津市障がい福祉課 課長 深澤智様、お忙しい中お越し頂き有難うございます。西端理事、本日のクラブフォーラムよろしくお願いします(根尾)
- ・深澤課長様、本日卓話よろしくお願いします。西端理事様、クラブフォーラムよろしくお願いします(中田)
- ・本日は泉大津市保険福祉部 障がい福祉課 課長 深澤様、卓話宜しくお願いします(松内)
- ・深澤様、今日はよろしくお願いします(今井(克))
- ・幸せな事がありました。泉大津市保険福祉部障がい福祉課 深澤課長様、よろしくお願い致します(西端)

ニコニコ箱合計	20,000円
累計	539,500円

■ お誕生日



寺田 敏也 会員(13日)

■ ゴルフコンペ



2月9日(日)、泉ヶ丘カントリークラブにてIRCゴルフコンペが開催されました。

先週のプログラム

クラブフォーラム



西端 政博 国際奉仕部門担当理事

2024年~2025年度
泉大津ロータリークラブ

国際奉仕部門
クラブフォーラム
~地区補助金について~

令和7年2月7日
国際奉仕部門理事 西端政博

①

ロータリー財団の補助金の種類

地区補助金
(DG = District Grants)

グローバル補助金
(GG = Global Grants)

②

第2640地区の地区補助金
(DG) について

③

地区補助金 (DG)

地元や海外で行う小規模で短期 (1年以内に終了) の活動に活用する補助金です。

この補助金は地区が管理・分配しますので、クラブは地区の申請要件に従わなければなりません。

地区補助金とRI為替レート (ロータリー・レート)

補助金の申請と支払を含む全ての資金のやりとりは、その時点のRI為替レートを使用します。クラブへの補助金支払いは、地区が財団から一括して地区補助金を受領した時点におけるRI為替レートで支払われます。補助金申請時から為替レートが変動した場合、クラブは為替損益に以下の方法で対応してください。

※為替差損…クラブ拠出金を増額する、または活動の規模を縮小するなど。
※為替差益…クラブは補給品を増量したり上位品種に変更する。

地区補助金授与額

クラブに対して配分される地区補助金額は、実施年度の3年前のクラブの年次基金寄付実績に基づいての算定を原則とし、一人当たりの平均額を考慮します。なお、3年前の年次基金寄付実績「0」のクラブにおいては地区補助金額授与対象外となります。

④

プロジェクト総額 = クラブ負担金 (A) + 地区補助金 (C)

1人当たりの3年前のクラブの年次基金寄付額	地区補助金 (C) の申請可能額
100ドル未満の場合	(B) × 100% = (C)
100ドル以上150ドル未満の場合	(B) × 150% = (C)
150ドル以上の場合	(B) × 200% = (C)

※ (B) は、実施年度の3年前のクラブの年次基金寄付金額の25%以内 (537.5\$)
※ (A) は、(B) の同額以上が必要

⑤

過去の泉大津RC年次寄付金

2019年~2020年 中年度	50\$ (1ドル=108円) 5,400円×42名 = 226,800円
2020年~2021年 日暮年度	50\$ (1ドル=106円) 5,300円×44名 = 233,200円
2021年~2022年 結核年度	50\$ (1ドル=115円) 7,500円×43名 = 247,250円
2022年~2023年 南出年度	50\$ (1ドル=130円) 6,500円×42名 = 273,000円
2023年~2024年 上田年度	50\$ (1ドル=147円) 7,350円×44名 = 323,400円

泉大津RCは毎年50\$×会員数
実施年度2024~25年度
3年前 2021~22年度

⑥

補助金申請上限額の算定方法

50\$ (1ドル = 115円) × 43名 = **2,150\$** (年次累計額)

2,150\$ × 95% = 2,042.5\$

※5%は、3年前からRI財団の運営費に充てられています。

⑦

補助金申請上限額の算定方法

2,042.5\$ × 50% = 1,021.25\$

※DDF (地区財団活動資金) と WF (国際財団活動資金) 各50%配分

⑧

補助金申請上限額の算定方法

この計算値小数点以下を切り捨てて

1,021\$ × 50% = 510.5\$

※地区補助金とグローバル補助金各50%配分

⑨

補助金申請上限額の算定方法

今回の補助金申請額の上限は 510.5\$となり、四捨五入して

511\$が上限

※年次基金寄付金額の25%以内

⑩

今回の事業について

泉大津RCは昨年末に手話言語条例の施行を機会として手話教室への視聴覚機器の提供を行いました。

補助金申請額	70,000円
クラブ拠出額	98,850円
合計	168,850円

⑪

今回の事業補助金について

泉大津RCの補助金申請額は70,000円
RI財団への申請時レートが145円

70,000円 ÷ 145 = 482.75\$ (四捨五入)

483\$で申請

⑫

今回の事業補助金について

483\$ × 142円 = 68,586円

(RI承認時) **今回の補助金額**



卓話 泉大津市 保険福祉部 障がい福祉課 課長 深澤 智 様

泉大津市における手話普及促進の取組について

令和7年2月7日
障がい福祉課

⑬

～はじめに～

本日の卓話担当者の自己紹介です

⑭

泉大津市役所 保険福祉部 障がい福祉課の深澤と申します。

障がい福祉の業務に従事しています。
令和6年度は、障がい福祉課に所属して8年目です。

市役所入庁後は、主に福祉関係の分野に従事してきました。

- 国民健康保険の保険料に関する仕事を7年
- 生活保護制度の仕事を8年
- 生活に困窮された方への相談や支援の仕事を2年



④

聴覚障がい者の理解

ろう者(ろうあ者)

- 音声言語を獲得する前に失聴した人。
- 手話を第一言語とする人がほとんどです。

難聴者

- 聞こえにくい、聴力が残っている人。
- 補聴器を使って会話ができる人から、わずかな首しか入らない人など様々。

中途失聴者

- 音声言語を獲得した後に聞こえなくなったり。
- 音声で話すことができる方も多い。

加齢性難聴

- 年を重ねることにより難聴になることがあります。
- 高齢化の進展により増加しています。

⑤



⑥

聴覚障がい者の理解

令和5年6月から開始

泉大津市高齢者等補聴器購入費用助成事業

50歳以上の人への補聴器購入費用助成

難聴によるコミュニケーション能力の低下や閉じこもりを予防し、積極的な社会参加及び地域交流を促進することにより、認知症を予防し、健康寿命を延ばすために、補聴器購入費用の一部を助成します。

⑦

聴覚障がい者の現状【全国】

◆厚生労働省「令和4年生活のしづらさに関する調査結果から」

- 全国全体の聴覚障がい者数の推計値は310,000人

- そのうち、日常的なコミュニケーション手段として「手話・手話通訳」を用いる方が、65歳未満で26,000人 65歳以上で39,000人 (別に、年齢不詳の方が約5,000人) 計約70,000人
- ※手話の利用者数には諸説あり、全国で約32万人という情報もあります。

⑧

聴覚障がい者の現状【泉大津市】

【泉大津市】

- 聴覚・平衡障がいでの身体障がい者手帳所持者数 257人 (令和5年3月時点)
- 内、手話を利用する聴覚障がい者(ろう者)数 8人(令和4年実施アンケート結果)

⑨

ろう者(手話を利用する聴覚障がい者)をめぐる社会の動き

手話はろう者にとって、他者と意思疎通を行うための「言葉」で、自分らしく生きるための重要な手段

→「言葉」も自分を自分たらしめるもの

- 2006年 国連総会が採択した「障害者の権利に関する条約」
- 2011年 改正の「障害者基本法」
- 「手話は言語である」と位置付けられる。
- 2017年 国連総会によって毎年9月23日が「手話言語の国際デー」と定められる。

⑩



⑪

ろう者(手話を利用する聴覚障がい者)をめぐる課題

手話言語は音声言語と「対等」という認識が広がりつつあるが、ろう者の人権が完全に保証されるよう、社会全体で手話言語について意識を高めていく必要がある。

↓

全国各地での手話言語条例制定の動き (制定済み自治体)

全 国 39都道府県/21区/364市/125町/7村 計556自治体

大阪府内 1府24市2町 計27自治体 泉大津市は府内25番目

⑫



⑬

泉大津市の手話言語条例 令和5年4月1日施行

一部抜粋

<条例の目的>

手話が言語であると位置付けられたことを踏まえ、手話を使用しやすい環境をつくり、ろう者を含む全ての市民が人格及び個性を尊重し合いながら共生する地域社会を実現することを目的とします。

<市の責務>

手話及びろう者に対する理解の促進並びに手話の普及を図るとともに、ろう者が生活において手話を使用しやすい環境を整備するための施策を推進します。

⑭

泉大津市の理解促進・手話普及の取組

- 手話奉仕員登録者研修 年10回
日常場面での手話通訳は基本的な可能なレベルへの到達を目指す
- 手話でコミュニケーション講座 年10回×3年
日常場面で聴覚障がい者と手話で会話ができることを目指す
- 手話入門・基礎講座 年40回
北公民館と総合福祉センターにて開催
- 手話一日体験講座 年2回
手話を体験の人間向け

⑮



⑯



⑰



⑱



⑲

泉大津市の理解促進・手話普及の取組

障がい福祉課や手話の講師(ろう者)、手話通訳に取り組む奉仕員、手話サークルの皆さんが、時間をかけて

- 手話を体験した人
- 手話で会話ができる人
- 手話通訳ができる人

を地道に増やしていく活動をしています。

↓

手話言語条例の約束

⑳

泉大津市の理解促進・手話普及の取組

【最近の課題】

- 受講生も多数集まって学んでくれている
- 講師も、熱心に教育している

でも…

↓

- 講座で使う機材が老朽化してる。
- 使いにくいし、壊れてるところがある。

「障がい福祉課のほうで何とかして!!」
そんな時…

参ったな…
予算もつけてもらえないのに…

㉑

泉大津市の理解促進・手話普及の取組

泉大津ロータリークラブ様

「障がい者福祉向上のため、協力させて
いただきたい」

何とありがたいご提案が!!

22

泉大津市の理解促進・手話普及の取組

機器類のご寄贈を賜りまして、心より御礼申し上げます。



寄贈を賜った機器類

- ◇ プロジェクター
- ◇ ソフトキャリングケース
- ◇ DVDプレーヤー
- ◇ ヘッドフォン
- ◇ ICレコーダー

23

泉大津市の理解促進・手話普及の取組

機器類のご寄贈を賜りまして、心より御礼申し上げます。



令和6年12月6日 (金)

24

泉大津市における手話普及促進の取組について

ご清聴ありがとうございました。

また、この度は素敵なお縁をありがとうございました。

令和7年2月7日
泉大津市障がい福祉課 深澤

25

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

= 言動はこれに照らしてから =

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか